

小さい者の一人が滅びることは天にいますあなたがたの父のみ心ではない。



2020年6月20日

第 428 号



住 所 〒433-8105

静岡県浜松市北区三方原町2709-12

電 話 053-584-3337 FAX 053-585-8488

E-mail sasaeru@kohitsuji.or.jp

H.P http://www.kohitsuji.or.jp/

発行人稲松義人

印刷所 アド・アール株式会社





ありふれた日常に戻る「希望」を持ち続けて ~ 放課後等ディも学校休校の影響がありました~

うにと色々と思いを巡らす人たちもい

に無力を感じて自信を喪失し心を閉ざ

また、何とか倒れてしまわないよ

ことに対して憤る。ある人は自分自身

聖書は耐えられない「試練」はないと励ましている。「試練」というからにはそれを乗り越えた先に「希望」があることを示しているのだと思う。どのような状況でも「希望」を失わなけらば生きていける。たとえ死に直面するような場面でも何とか「希望」を持ち続けたい。そして、それを生み出すち続けたい。そして、それを生み出するように確信できることを「信仰」といように確信できることを「信仰」というのではないだろうか。 稲松義人

の生活を一変させた。今回のことに限ルス感染の不安は、これまでの私たちい年末にはじまった新型コロナウイ

か。そして、その不安・悲しみ・苦し

みを打ち消すために、それぞれに心が

動く。ある人は原因となったと思える

動揺し不安に陥るのではないだろう

とが失われるとき、

無意識のうちに

人は誰でも拠り所にしていたこ

社会福祉法人

小羊学園



2 0 19年度 事業報告

染予防に取り組みつつ、何とか事業を ですが、今のところ直接の感染への対 様のご支援・ご協力に心より感謝いた 継続できましたこと、また関係者の皆 応はなく、それぞれにできる限りの感 おいて精一杯対応に努めているところ りしません。小羊学園もその影響下に 水害による甚大な被災がありました 2 の対応で世界中が大きな影響を受 その終息への道筋はいまだはっき 年明けからは新型コロナウイルス 19年度は、 各地で台風等の

度は新たに、若い管理者を対象にマ 整備に取り組んでいます。2019年 職員を育成するために研修システムの 計監査人の選任も含め、法人本部の機 とも大切な視点だと考えています。会 織としての枠組みを機能的に整えるこ ネージメント研修を実施しました。 を理解し責任ある働きを担ってくれる 募集するだけでなく、小羊学園の理念 あることを感じますが、必要な人数を では解決できない社会構造的な要因も 能を整えるために協議し、 また、人材確保・育成とともに、 職員不足については、小羊学園だけ

> 議会、浜松市グループホーム連絡協議 も、浜松市障がい児放課後支援連絡協 加わって活動をはじめました。他に づくり(北区エリア、中区エリア)に 携しつつ、5つのエリアを担当するエ 推進に努めてきました。基幹相談と連 ターに積極的に参画し、 染症対策などの危機管理においても機 組んできました。 障害等特別支援プロジェクト」に取り への支援について、 は、行動障害等の理解の難しい人たち 会の事務局を担い、生活介護事業所 リア毎の相談支援センターによる体制 全体での連携・協力による福祉政策の 能的な組織づくりは大切な課題です。 の異動もいたしました。災害対応、 れた浜松市障がい者基幹相談支援セン 浜松市においては、2年前に開設さ 共同で「強度行動 さらに、

つつあるべき将来像を探り歩んでいま 分野で基幹的な役割を担ってきました 開設時より、重症心身障害児者福祉の 静岡地区においても、つばさ静岡が 浜松同様、 地域での役割を意識し

が、

てご報告させていただきます。 の概要について、 以下2019年度の事業報告、 心よりの感謝をもっ

法人事業所等の2019年度 利用状況一覧

		事業所及び事業単位	利用定員	利用者平均	延利用実績
		児童部 福祉型障害児入所	20	16.4	5986人
	Ξ	児童部 短期入所	10	3.7/日	1361人
	方原	児童部 日中一時支援			548時間
	スク	成人部 入所支援	30	28.2	10293人
,	ェア	成人部 生活介護	20	20.2	5434人
入		成人部 日中一時支援	_	_	1349時間
所		入所支援	40	38.1	13977人
部	b	生活介護	40	43.7	11758人
,	か	わかぎ 短期入所	8	6.8/日	2493人
門	<i>ਵੱ</i>	カトレア 短期入所	1	0.9	351人
		日中一時支援	_	_	7990時間
	っぱ	医療型児童入所·療養介護	63	61.8	22642人
	ż	短期入所	10	8.3	3052人
	静岡	日中一時支援	_	2.8	43人
	わたぐ	も (生活介護)	20	17.1	4394人
	小羊デ	イケアホーム (生活介護)	20	23.4	5907人
	マルカ	一ト (生活介護)	20	18.4	4598人
	オリー	ブの樹 (生活介護+就労B)	40	39.0	9810人
通	風の丘	(生活介護)	20	17.9	4776人
所	ドルチ	ェ (放課後デイ+日中一時)	10	9.4	2626人
	第2ド	レチェ (放課後デイ)	10	10.9	2609人
部	ぱるし	あ (放課後デイ)	10	8.2	2098人
門	わかな	(放課後デイ+日中一時)	10	14.4	3843人
	ぱぴる	す (児童発達支援)	20	19.9	4636人
	ぱぴる	す (放課後デイ+日中一時)	10	11.4	2650人
	たんほ	(児童発達支援)	5	0.8	204人
	たんほ	ぱ (放課後デイ)	3	2.7	664人
nd.		温心寮 (グループホーム)	6	6	
地域	三方	ひだまり (グループホーム)	6	6	8431人
生	原	あゆみホーム(グループホーム)	6	6	0.10170
活部		すずらん (グループホーム)	6	6	
門	浜	ひまわり (グループホーム)	6	6	4511人
	北	カトレア (グループホーム)	7	7	70117

	1.	財	産	Ħ	録	
資産・負債の内訳		743			2034	(単位:円)
Ⅰ 資産の部						(年位:11)
1 流動資産						
現金預金						786,298,698
事業未収金						368,747,166
未収金						50,000
未収補助金						656,640
医薬品						2,218,535
立替金						2,211,202
前払金						3,205,270
流動資産合計 2 固定資産						1,163,387,511
(1)基本財産						
十地						1,254,773,829
建物						2,054,073,332
基本財産合計						3,308,847,161
(2) その他の固?	定資産					
土地						8,613,876
建物						30,187,326
構築物						59,197,393
機械及び装	置					5,358,310
車両運搬具	_					19,122,302
器具及び備						49,754,718
有形リース						16,627,376
ソフトウエ						5,033,833
無形リース	負座					2,595,240
退職給付引	业咨查					1,653,736 40,666,354
施設整備等						83.700.000
長期前払費						92.660
敷金・保証金		r				2,104,000
その他無形						272.175
その他の固定資産	合計					324,979,299
固定資産合計						3,633,826,460
資産合計						4,797,213,971
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金						23,742,928
その他の未		M 'M A				24,648,750
1年以内返						81,970,566
1年以内返			初			4,276,824
1年以内長 預り金	明木払玉					1,941,408 55.638
職員預り金						117.448
前受金						20,705
賞与引当金						108,264,553
流動負債合計						245,038,820
2 固定負債						-,,
設備資金借	入金					1,032,690,990
リース債務						14,945,792
退職給付引	当金					40,666,354
長期未払金						3,559,248
固定負債合計						1,091,862,384
負債合計						1,336,901,204



3. 事業活動増減計算書

					(単位:円)
		勘 定 科 目	当年度決算	前年度決算	増 減
		児童福祉事業収益	85,138,740	90,058,040	-4,919,300
		就労支援事業収益	3,173,613	2,773,087	400,526
	ıltı	障害福祉サービス等事業収益	1,691,174,217	1,683,436,337	7,737,880
	収益	医療事業収益	549,154,972	552,288,684	-3,133,712
サー	=	その他の事業収益	1,606,640	6,132,686	-4,526,046
		経常経費寄付金収益	15,030,262	18,680,440	-3,650,178
ビュ		サービス活動収益計(1)	2,345,278,444	2,353,369,274	-8,090,830
ス活		人件費	1,724,623,689	1,738,875,973	-14,252,284
動		事業費	315,158,368	309,430,920	5,727,448
増		事務費	188,815,649	175,390,810	13,424,839
減	典	就労支援事業費用	3,034,441	2,407,940	626,501
<i>D</i>	費用	減価償却費	189,025,130	188,804,815	220,315
部	т	国庫補助金等特別積立金取崩額	-93,490,544	-94,015,315	524,771
ни		徴収不能額	0	152,681	-152,681
		その他の費用	6,600,000	0	6,600,000
		サービス活動費用計(2)	2,333,766,733	2,321,047,824	12,718,909
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	11,511,711	32,321,450	-20,809,739
# 		借入金利息補助金収益	1,993,160	2,302,440	-309,280
Ľ	収益	受取利息配当金収益	16,019	12,148	3,871
ス		その他のサービス活動外収益	27,537,645	26,239,328	1,298,317
ス活動		サービス活動外収益計(4)	29,546,824	28,553,916	992,908
外収	弗	支払利息	6,140,683	6,221,991	-81,308
収支	費用	その他のサービス活動外費用	7,938,499	8,544,815	-606,316
文の		サービス活動外費用計(5)	14,079,182	14,766,806	-687,624
部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	15,467,642	13,787,110	1,680,532
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	26,979,353	46,108,560	-19,129,207
		施設整備等補助金収益	29,297,000	40,015,000	-10,718,000
特	収	固定資産売却益	59,591	67,939	-8,348
別別	益	その他の特別収益	1,634,854	572,062	1,062,792
増		特別収益計(8)	30,991,445	40,655,001	-9,663,556
減		固定資産売却損·処分損	9	141,761	-141,752
<i>D</i>	費	国庫補助金等特別積立金積立額	29,297,000	40,015,000	-10,718,000
部	用	その他の特別損失	7,987	0	7,987
HIP		特別費用計(9)	29,304,996	40,156,761	-10,851,765
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,686,449	498,240	1,188,209
增		舌動増減差額(11)=(7)+(10)	28,665,802	46,606,800	-17,940,998
		繰越活動増減差額(12)	2,010,633,896	1,975,027,096	35,606,800
繰減		末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,039,299,698	2,021,633,896	17,665,802
越差		金取崩額(14)	0	0	0
活額		也の積立金取崩額(15)	0	0	0
動の部		也の積立金取崩額(16)	12,500,000	11,000,000	1,500,000
ыP	次期総	操越活動増減差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	2,026,799,698	2,010,633,896	16,165,802

2. 資金収支計算書

		2. 質金収支	订异音		(単位:円)
		勘定科目	予 算	決 算	差 異
		児童福祉事業収入	85,148,000	85,138,740	9,260
		就労支援事業収入	2,800,000	3,173,613	-373,613
	収入	障害福祉サービス等事業収入	1,686,131,000	1,691,174,217	-5,043,217
		医療事業収入	545,288,000	549,154,972	-3,866,972
		その他の事業収入	1,641,000	1,606,640	34,360
経		借入金利息補助金収入	1,994,000	1,993,160	840
常		経常経費寄付金収入	15,300,000	15,030,262	269,738
活		受取利息配当金収入	30,000	16,019	13,981
動		その他の収入	27,215,000	27,335,045	-120,045
IC.		事業活動収入計(1)	2,365,547,000	2,374,622,668	-9,075,668
ょ		人件費支出	1,755,332,000	1,734,318,432	21,013,568
る		事業費支出	331,615,000	317,376,903	14,238,097
収		事務費支出	204,581,000	188,815,649	15,765,351
支	支	就労支援事業支出	3,060,000	3,034,441	25,559
	出	その他の支出	6,600,000	6,600,000	0
		支払利息支出	6,917,000	6,140,683	776,317
		雑費	8,267,000	7,746,699	520,301
		事業活動支出計(2)	2,316,372,000	2,264,032,807	52,339,193
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	49,175,000	110,589,861	-61,414,861
	ılız	施設整備等補助金収入	29,217,000	29,297,000	-80,000
44	収入	固定資産売却収入	99,000	99,352	-352
施設		施設整備等収入計(4)	29,316,000	29,396,352	-80,352
故整		設備資金借入金元金償還支出	81,945,000	81,933,342	11,658
備	支	固定資産取得支出	18,555,000	17,873,558	681,442
収	出	ファイナンスリース債務の返済支出	3,440,000	3,258,016	181,984
支	ш	その他の施設整備等による支出	1,972,000	1,966,338	5,662
^		施設整備等支出計(5)	105,912,000	105,031,254	880,746
	Ħ	·設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-76,596,000	-75,634,902	-961,098
7	収	長期貸付金回収収入	337,000	602,635	-265,635
その		積立資産取崩収入	947,000	947,200	-200
他	入	その他の活動による収入	497,000	585,950	-88,950
しの		その他の活動収入計(7)	1,781,000	2,135,785	-354,785
活		長期貸付金支出	697,000	695,490	1,510
動	支出	積立資産支出	17,453,000	17,316,200	136,800
収		その他の活動による支出	8,000	7,987	13
支		その他の活動支出計(8)	18,158,000	18,019,677	138,323
_^	そ	の他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-16,377,000	-15,883,892	-493,108
子 供 进	予備費支出(10)		5,200,000		
了哺見又山(IU)			-318,000		4,882,000
		支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-48,680,000	19,071,067	-67,751,067
		資金残高(12)	1,093,512,440	1,093,512,440	0
当期末支払資金残高(11)+(12)			1,044,832,440	1,112,583,507	-67,751,067

4. 貸 借 対 照 表

(単位:円)

j	資産の 部	3		負 債 の 部				
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減	
流動資産	1,163,387,511	1,171,413,622	-8,026,111	流動負債	245,038,820	287,613,628	-42,574,808	
現金預金	786,298,698	792,732,141	-6,433,443	事業未払金	23,742,928	26,317,038	-2,574,110	
事業未収金	368,747,166	370,534,093	-1,786,927	その他の未払い金	24,648,750	23,733,630	915,120	
未収金	50,000	245,128	-195,128	1年以内返済予定設備資金借入金	81,970,566	81,933,342	37,224	
未収補助金	656,640	673,920	-17,280	1年以内返済予定リース債務	4,276,824	2,949,696	1,327,128	
貯蔵品		2,091,037	-2,091,037	1年以内支払予定長期未払金	1,941,408	1,941,408	0	
医薬品	2,218,535		2,218,535	預り金	55,638	1,617,908	-1,562,270	
立替金	2,211,202	2,362,801	-151,599	職員預り金	117,448	26,127,726	-26,010,278	
前払金	3,205,270	2,774,502	430,768	前受金	20,705	104,880	-84,175	
固定資産	3,633,826,460	3,777,228,961	-143,402,501	賞与引当金	108,264,553	122,888,000	-14,623,447	
基本財産	3,308,847,161	3,460,215,012	-151,367,851	固定負債	1,091,862,384	1,165,188,446	-73,326,062	
土地	1,254,773,829	1,254,773,829	0	設備資金借入金	1,032,690,990	1,114,661,556	-81,970,566	
建物	2,054,073,332	2,205,441,183	-151,367,851	リース債務	14,945,792	8,288,136	6,657,656	
その他の固定資産	324,979,299	317,013,949	7,965,350	退職給付引当金	40,666,354	36,738,098	3,928,256	
土地	8,613,876	8,613,876	0	長期未払金	3,559,248	5,500,656	-1,941,408	
建物	30,187,326	30,823,414	-636,088	負債の部合計	1,336,901,204	1,452,802,074	-115,900,870	
構築物	59,197,393	67,324,878	-8,127,485	純資	産の部			
機械及び装置	5,358,310	8,037,462	-2,679,152	基本金	166,442,534	166,442,534	0	
車両運搬具	19,122,302	18,902,702	219,600	基本金	166,442,534	166,442,534	0	
器具及び備品	49,754,718	53,605,392	-3,850,674	国庫補助金等特別積立金	1,183,370,535	1,247,564,079	-64,193,544	
有形リース資産	16,627,376	7,604,496	9,022,880	国庫補助金等特別積立金	1,183,370,535	1,247,564,079	-64,193,544	
ソフトウエア	5,033,833	7,006,951	-1,973,118	その他の積立金	83,700,000	71,200,000	12,500,000	
無形リース資産	2,595,240	3,633,336	-1,038,096	施設整備等積立金	83,700,000	71,200,000	12,500,000	
長期貸付金	1,653,736	1,560,881	92,855	次期繰越活動増減差額	2,026,799,698	2,010,633,896	16,165,802	
退職給付引当資産	40,666,354	36,738,098	3,928,256	次期繰越活動増減差額	2,026,799,698	2,010,633,896	16,165,802	
施設整備等積立資産	83,700,000	71,200,000	12,500,000	(うち当期活動増減差額)	28,665,802	46,606,800	-17,940,998	
長期前払費用	92,660	67,730	24,930					
敷金・保証金等預け金	2,104,000	1,580,000	524,000					
その他無形固定資産	272,175	314,733	-42,558	純資産の部合計	3,460,312,767	3,495,840,509	-35,527,742	
資産の部合計	4,797,213,971	4,948,642,583	-151,428,612	負債及び純資産の部合計	4,797,213,971	4,948,642,583	-151,428,612	

中度トピックス

三方原スクエア・温心寮

様々な事情により在宅移行が難しい状 況でしたが、無事に障害者支援施設へ 移行する事ができました。 児童部では高等部卒業の児童1名が

り、やむを得ず6名枠の1ユニットを され、医療ケアの利用者1名が近隣の つつ専門支援の実践を積み重ねまし れるための支援チームが法人内で立ち もご迷惑をお掛けする状況になりまし また職員体制確保が難しい状況が重な 専門施設へ移行する事となりました。 題であり、入院中の利用者1名が逝去 た。一方で対応困難な利用者を受け入 上がり、様々な学びと情報共有を行い 時閉鎖する事となり、在宅の方々に 成人部は利用者の重度化が大きな課

慎重な対応が求められました。 視覚障害を発症された方が2名おり、 グループホーム温心寮でも突発的に

域内の様々な方々が支え協力して下さ 制度の枠では対応しきれない部分を地 課題に直面した一年となりましたが した。感謝致します。 いずれの事業においても近年抱える 支援を繋げることのできた一年で



三方原スクエア児童部 学校送迎にマイクロバス購入!

【支援センターわかぎ・ひまわり】

日中一時支援利用者はエネルギッシュ 中にも、利用者がやりがいや喜びとな 据え、社会福祉法人十字の園と相談を 低下の衰えが見られるため高齢期を見 ただき感謝申し上げます。 な方が多く支援の二極化が増していま るプログラム作りに心がけています。 重ね連携を図っていくことが出来まし 4名おられました。年々、体力や機能 念ながら逝去や医療施設への移行者が となられた方が2名となりました。残 多くのボランティアの方々にご支援い す。昨年度もイベントや活動において 過し平均年齢57歳となり、後期高齢者 方で、若い新規入所者や短期入所 支援センターわかぎは開設41年が経 活動はのんびり・ゆったりとした

0) いをしました。 方が80歳を迎えられ、 ひまわりでは昨年7月に法人最高齢 みんなでお祝



毎月少人数での旅行に! 11月はセントレアへ

(つばき静岡

ります。年度途中に入所へ移行された

を迎え入れ、

楽しく通園して頂いてお

2019年度は、

2名の利用者さん

じて関わりを持たせて頂いております。 方もおられますが、入所との交流を通

たん。ぽぽは新型コロナ禍の中ではあ

吸器疾患や機能不全、悪性新生物によ 頂きました。 利用者には、ご家族と看取りをさせて るものでありました。そのうち3名の 逝去されました。年齢もさまざまで呼 用者の重症化が進み、5名の利用者が 充実していました。しかしながら、 し、利用者への医療体制、生活支援が 静岡市に開設して15年を迎えまし 例年になくスタッフの雇用が安定 利

> ことが出来、 りましたが、

卒園児一名を見送ること

無事、卒園式を執り行う

のみの開園となります

られないので、

楽しみです。

新年度は入園希望者がお

放課後等デイサービス

通って頂けるので、これからの成長が が出来ました。就学後もたんぽぽに

ました。ご本人、ご家族と共に人生会 じて、人生の意味を考える機会になり 組んできた中で利用者の生活支援を通 ていきます。 最善の選択ができるように今後も進め 議を継続しておこなっていくことで、 意思決定支援を年間目標にして取り

おたぐもったんほぼ

ヨシケイ協賛企画花火大会

フェスタに家康くんと直虎ちゃんが 来てくれました!

(小竿デイケアホーム・ぱるしあ)

個々の状況に合わせて支援してきまし という限られた空間の中で子どもたち いと願っています。 することになったため、 放課後支援のぱるしあも活動室が一室 ご家族の相談も受けつつ個々の利用者 者を受け入れることができませんが について検討していくきっかけにした の支援内容について検討しました。 年度途中に理事長が施設長を兼務 の状況から新たな利用 今後のあり方



畑作業のワンシーン

「ルチュ・第2ドルチュ」 カート・

ました。

開所以来活動している「パン

リーブの樹・わかな共に例年と変わり

れ通常開催することができるなど、

昨年度のオリーブ祭りは天候に恵ま

【オリーブの樹・わかな】

ない活動をさせていただくことができ

まで通り、 参野町で事業を続けていきます。これ までの間、 を提供していくことで、 、放課後等デイサービス)は、 への移転計画が進んでいます。それ ルカート アンサンブル江之島や南区 一人ひとりを見つめた支援 (生活介護) 利用者が笑顔 やドルチェ 南区新橋

台購入することができました。この1

A補助事業により生活介護の送迎車1

研究中です。

また、

公益財団法人JK

ニッシュ食パンの製品・販売に向けて

工房」のパン販売ですが、

現在はデ

なっています。

5 年

れた施設内での受け入れが課題と ·新規利用相談が増加傾向にあり、 申し上げます。 今まで楽しみにされていた方々に感謝 販売を持ちまして終了させて頂きます。 が、 たいと思っています。 で通いたくなる事業所を目指していき 移転計画に伴い、 生らっきょうの収穫や販売です 2020年度の マルカートの風



今年で最後のらっきょう収穫 これまでのご協力に感謝!

ター事業の事業種別ごとの役割に応

じた相談体制を整えることができま

相談における指定相談支援事業、 されました。これにより障がい児者 相談支援事業所単独の事務所が開設

今年1月には中区高林に指定

託相談支援事業、

基幹相談支援セン

ばぴるす

児を送ることができ、保護者も涙と笑 デイサービスでも四季折々のプログラ 顔の卒園式でした。学齢期の放課後等 園式。新型コロナの影響で規模を縮小 見学・クリスマス・餅つき・豆まきな ムを提供し、 したことでした。それでも10名の卒園 顔や成長をたくさん見ることができた 動やイベントを通して、子供たちの笑 通りの誕生会・遠足・運動会・消防署 年でした。残念なことは年度末の卒 未就学児対象の児童発達支援は例年 四季折々の行事を行いました。 豊かな放課後時間が過ご 活



子どもたちの作品 アジサイとカエル

-ブ祭り オリ

抽選会で大盛り上がり!

事業は、

指定相談支援事業所

(計

画

2019年度浜松地区の相談支援

浜松市障がい者基幹相談支援相談支援。

相

談)

のアグネス

(中区エリア)

アグネスみなみ

(南区エリア)

を統 ح

した。 9名の相談員で対応をしました。 業間の連携に加え多職種における包 なる相談が増える中、 雑な課題を抱え多様な支援が必要と 括的な支援の必要性が求められます。 前年度も7000件程度の相談 各相談支援事

複

20 1 -9年度 情受付

ビス向上に努めてまいります。 2019年度各施設において、 た。皆様からいただいたご指摘を 様々な苦情ご意見をいただきまし 真摯に受け止め、 施設運営に関する苦情:2件 社会福祉法人小羊学園では、 より一層のサー

支援内容に関する苦情:5件

б.

Vol.8 宮道 直子 さん

20●●年入職 ぱるしあ 支援員



Q小羊学園を志した動機は?

小説の中に出てきた障がいのある子どものことが印象に残っていて、いつかこんな純粋でかわいい子と関わってみたいと思ったからです。

Qこの仕事の嬉しいこと、悲しいことは?

利用者さんの笑顔、頑張っている姿、優しい気持ちに触れた時、名前を覚えて呼んでくれた時、制作物や絵の素晴らしさ、困りごとに対して考えたことが皆の笑顔につながった時、嬉しいです。 体力がついていかなくて悲しいです。

Qちょこっとプライベートを教えて! 毎日愛犬のもふもふに癒されてます。

Q誰にリレーしましょうか?また一言メッセージを!

わかぎの酒井さんへ。新型コロナウイルスが終息して、たんぽぽ広場のみんなで再会するのを楽しみにしています!

*株ショービ 様 (背景写真)
*株中部日本プラスティック 様
*浜北手をつなぐ育成会 様
オリーブの樹へ200枚
大人様から、不織布マスクや手作りマスクをいただきました。ご支援ありがとうございます。

差が埋まらず、

同じベクトルに向かな

変わるべきは非当事者側のはず

上界はどうかわるべきなの

ナ感染と熱中症どちらも気をつけ

たたかなご支援に感謝申し上げま寄付をいただきました。皆様のあ伴い、法人内施設にマスクのご新型コロナウイルス感染拡大にマスク寄贈のお礼

あ

当事者という双方の根底にある意識格内が障害者の人権問題は、当事者と非たことで変化したが、それは誰もが罹たことで変化したが、それは誰もが罹たことで変化したが、それは誰もが罹たことで変化したが、それは誰もが罹たことで変化したがらこそか。今回、世界情勢は個人では、新型コロナのパンデミックによって新型コロナのパンデミックによって

支援センターわかぎは、浜北区平口に開設して41年。以前は田舎感満載でしたが、近年は大型商業施設や新興住宅地も出来て、にぎやかな場所になりました。6年前に全面改築して、40名の入所者がわいわい・のんびりと、自分らしく潤いある暮らしをしています。



右:施設外観 下:さをり展示会 於:田園空間博物館



活動

利用者の平均年齢は57歳。イケイケの時代から、今はのんびりゆったりと自分らしく輝ける活動に切り替わってます。中でも「さをり織り」や文化芸術活動は、それぞれの個性が輝く、素敵な作品になっています。

小羊学園を支える会

2020年度 寄付金報告

4月~5月分 915,560円(25件) 累 計 915,560円(25件) 多くのお支えに感謝申し上げます

小羊学園への寄付金振込み先

郵便振替口座 00800-8-107785 口座名義 社会福祉法人小羊学園

ゆうちょ銀行 089店 当座預金0107785 口座名義 社会福祉法人小羊学園

ご希望があれば、郵便振替用紙をお送りいたします。 下記へご連絡ください。

小羊学園を支える会事務局(鈴木) 小羊学園法人本部 ☎053-584-3337

Ê

6